厚生労働大臣の定める揭示事項

●入院基本料について（令和7年5月1日現在）

当院では、療養病棟入院基本料1の届出を行っています。

新館3階病棟では、1日に8人以上の看護職員（看護師、准看護師）及び、8人以上の看護補助者が勤務しています。

時間帯毎の配置は次の通りです。

- ・8時45分～17時00分 看護職員1人当たりの受け持ち数は10人以内です。
看護補助者1人当たりの受け持ち数は10人以内です。
- ・16時45分～9時00分 看護要員1人当たりの受け持ち数は17人以内です。

（看護職員1名以上を含む）

●入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援及び身体的拘束について

当院では、入院の際に医師をはじめとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7日以内に文書によりお渡ししております。また厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援及び身体的拘束についての基準を満たしております。

●入院時食事療養について

当院は、入院時食事療養（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を適時、適温で提供しています。（朝食：8時頃、昼食：正午頃、夕食：午後6時以降）

当院は、入院時食事療養（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を適時、適温で提供しています。（朝食：8時頃、昼食：正午頃、夕食：午後6時以降）

区分		標準負担額		
一般	① 一般（医療区分3または2）	1食につき	510円	
	② 指定難病患者 （低所得Ⅰ・Ⅱを除く）	1食につき	300円	
低所得Ⅱ	③ 低所得Ⅱ	1食につき	240円	
	④ 低所得Ⅱ （医療区分3または2）	入院日数が90日以下	1食につき	240円
		入院日数が90日超	1食につき	190円
	⑤ 低所得Ⅱ （指定難病患者）	入院日数が90日以下	1食につき	240円
入院日数が90日超		1食につき	190円	
低所得Ⅰ	⑥ 低所得Ⅰ	1食につき	140円	
	⑦ 低所得Ⅰ（医療区分3または2）	1食につき	110円	

●明細書発行体制について

当院では、医療の透明化や患者への情報提供を積極的に推進していく観点から、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。

また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、希望される方については、明細書を無料で発行しております。発行を希望される方は、会計窓口にてその旨お申し付けください。

なお、明細書は、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものです。その点をご理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合の、その代理の方への発行も含めて、自己負担のある方で明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出ください。

●基本診療料／特掲診療料の施設基準等に係る届出について

当院の基本診療料、特掲診療料に係わる届出については、「施設基準の届出状況」をご参照下さい。

●保険外負担に関する事項

当院では室料差額、病衣使用料、紙おむつ代、証明書・診断書料などにつきまして、その利用日数、使用量、利用回数に応じた実費のご負担をお願いしております。詳しくは「保険外負担について」をご参照ください。